国際交流プロジェクト

Glocal Friends

「国際交流が当たり前のまち」豊中市へ!

大阪大学人間科学部4年 大阪大学 Innovators' Club 高柳京果







留学生の友だちはいますか?

Glocal Friends

Glocal とは?

Glocal =Global(国際) +Local(地域)

Glocal Friends

Global(国際的)な人が、

LOCa (地域) とつながることで 国や文化を超えて



Friends (友だち)の輪を広げる場を作りたい

海外にいくことを諦めていた過去

大学内で、国際交流に出会う

留学生に、自分の世界を広げてもらった

留学生と過ごすのがとにかく楽しい!!

留学生と過ごしていると、日本人の友だちがいなくなった。。。

留学生たちから、

「どうしたら 日本人の友だちができるの?」

と聞かれることも何度もあった



自分が留学生と日本人をつなぐ 使命にある!

大好きな留学生の力になりたい!



国際交流団体を設立!

留学生と日本人学生の交流を身近に

累計31回、724人

事業内容

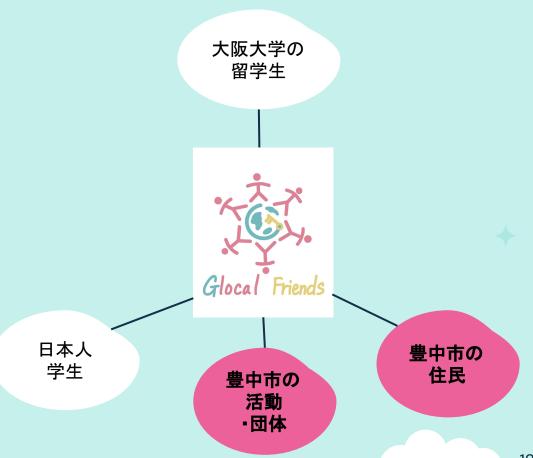
目的: 大阪大学の留学生と地域をつなぐ

解決したい課題:

留学生の孤立、活躍機会の損失 豊中市での多文化共生社会の実現

手段: 留学生と日本人学生、 地域のつながりのハブをつくる!

企画: 国際交流イベント、 地域の活動への参加、 子ども向け活動 など



実施計画

通年: SNSの更新を週2日(火・土)

月	主な活動	規模•目標
2025年 8-9月(済)	国際交流イベント①(8/1)	20人規模
10月	地域のお祭り参加(16日) 交流イベント①(18日)	新入留学生30人以上獲得 交流イベントは20人規模(毎月)
11月	大学祭(1.2.3日) 事例調査(15.16日) 交流イベント②(11/22)	・大学祭ブース来場300人・豊中市のことが知れるイベントを企画
12月	交流イベント③ (12/20) 地域のイベント参加①	・地域のイベントは5人程度で試行
2026年 1月	交流イベント④(1/17) 子ども向け企画①	・地域の子ども(小~高)向け企画を5 人程度で試行
2月	交流イベント⑤(2/21) 地域イベント参加②	12月の学びを踏まえて、地域イベント参加を再試行
3月	交流イベント⑥(3/14) 子ども向け企画②	1月の学びを踏まえて、子ども向け企画 を再試行

Glocal Friendsのインパクト(効果)

- ・日本人の友だちが増える
- ローカルな人や活動と関われる
- 日本社会での活躍機会が増える
- →留学生の孤立問題の解決



日本人とのつながりがほしい 留学生

- ・地域活動が活性化される
- ・国際経験格差の解決
- ・異文化理解の促進
- →多文化共生社会の実

現



外国人人口が増加している 典 中 市

豊中市

継続的な関係性を築くために

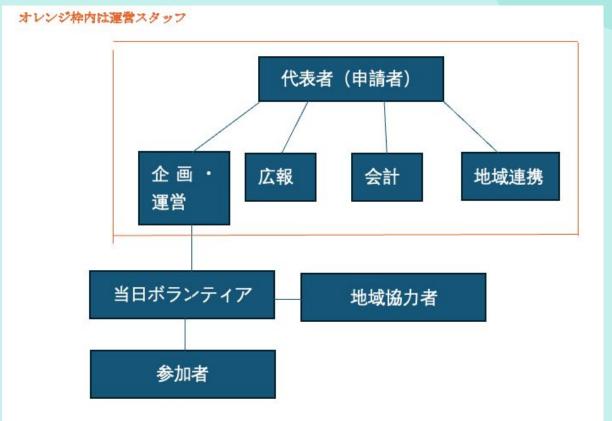
- Instagramでの情報発信 週2投稿 (現在フォロワー 942人)
- 必要な協力者と連携 (学生と地域が関わる活動、地域の国際交流拠点活動、大阪大学 Innovators' Clubなど)

豊中市から発展させていくために

- 1. 代表の卒業後も仕組みが続くよう、引継ぎ体制を準備
- 2. 活動のやり方のマニュアルを作成していく
- 3. 豊中市での実践をモデルに、他大学へ知見を共有して、全国に広げられるようにする

運営体制

- ・週1回、大阪大学豊中キャンパスにおいて運営スタッフで ミーティングを行う
- ・当日ボランティアは必要に応 じて声をかける
- ・地域協力者も必要に応じて協働



3月までの数値目標

- -参加留学生数:10-20人/月
- -継続参加率:40%
- ・相互理解指標:交流イベント後のアンケートで「地域
- の人や日本人(または留学生)の仲間や
- 友だちができた」
- と回答80%
- •関係構築:市内協働先 5団体



豊中市の未来

「国際交流が当たり前のまち」豊中市へ!



共に活動してくださる方を募集しています!

「留学生と一緒に活動したい!」 「こんなことを留学生と一緒にやったら面白そう!」 そんな思いを持っている方、ぜひご連絡ください!

例:公民館の方、学校関係の方、豊中市を良くするために活動をしている方、国際交流に興味のある方など

連絡先:glocalfriends.ou@gmail.com